MONEY DOCTOR パラスポーツスペシャル 第31回 日本ゴールボール選手権大会男子予選大会

大会プログラム

・開催日時：2024年7月13日（土）・14日（日）

13日（土）　受付：9:30、競技開始：10:30

14日（日）　競技開始：9:30

・会場：所沢市民体育館　埼玉県所沢市並木5丁目３番地

・特別協賛：株式会社ＦＰパートナー（MONEY DOCTOR）

・サプライヤー：オイシックス・ラ・大地株式会社、錦城護謨株式会社、一般社団法人先客来結、株式会社PR TIMES

・後援：所沢市、所沢市教育委員会

・入場無料

１、ごあいさつ

梶本 美智子（かじもと みちこ）

一般社団法人日本ゴールボール協会　会長

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。昨年については協会にとってもゴールボールにとっても記念すべき「第30回目の日本ゴールボール選手権大会」を開催させていただくことができました。今年度も株式会社FPパートナー様の大会特別協賛で「MONEY DOCTOR パラスポーツスペシャル 第31回 日本ゴールボール選手権大会 男子予選大会」が所沢市民体育館で開催されます。ここに主催者として心から御礼申し上げます。

ゴールボールという球技も多くの方々に知られるようになり、チーム数が増えてきております。またご支援をいただいているパートナー企業様の中からも、ゴールボールを実際に体験し、チーム結成をし、大会出場を目指されるチームが今後も増えるのではないかと期待しております。

当協会は、この日本選手権大会をはじめ、未経験者でも参加できる「チャレンジゴールボール大会」や、IBSAのルールでのゲームやコーチング方法などをチームで経験を積むことのできる「アドバンスカップ大会」を開催しています。その中で、今年の男子予選は15チームが本選進出に向けて熱い戦いを繰り広げてくれます。

今年2024年はパリパラリンピックの年でもあり、皆様の応援もあり、ゴールボールにおいては男子・女子ともにパリパラリンピックに出場が決定しました。男子チームは東京大会に続き、自力でのパラリンピック出場を決めています。パリに向けて東京パラリンピックを大きく超える実力を身に着けた男子代表選手もこの予選大会に出場してきます。例年に増して迫力満点、手に汗握るスピード感のある試合が多数みられると期待しております。各チームは晴眼者と視覚障害者の混在するチームが中心ですが、中には晴眼者だけのチームが誕生しており、ユニバーサルスポーツとして、ゴールボールという球技スポーツがさらに発展することを願っております。会場に来られない方も、YouTubeでの配信を行いますので、是非そちらからご観戦ください。

結びに、大会開催に当たり、ご尽力いただきました所沢市をはじめ、ゴールボール競技をずっと応援してくださっている所沢市民体育館の関係者様、また大会運営を支えてくださるボランティアの皆様、そして大会運営に関わるすべての関係者の皆様に衷心より感謝申し上げます。

黒木　勉（くろき　つとむ）

株式会社FPパートナー　代表取締役社長

平素は弊社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、所沢市民体育館において、「MONEY DOCTOR パラスポーツスペシャル 第31回日本ゴールボール選手権大会」の男子予選大会が開催できますこと、特別協賛パートナーとして心よりお喜び申し上げます。

1994年から続く、歴史ある当大会において、2019年以降6回目となる特別協賛をさせていただくことを大変光栄に感じております。また、例年大会運営ボランティアとして、弊社社員も多く参加しており貴重な経験をさせていただいております。

今年もこうして、たくさんの方々のご協力のもと、無事に開催されますことを大変嬉しく思っております。選手の皆さまにおかれましては、日頃の活動の成果を存分に発揮していただきたいと思います。そして８月に行われるパリパラリンピックへの出場が男女ともに決まっている今年は、より大きな盛り上がりとなることを確信しております。

ここ所沢に集結するのは、全国各地から11月に行われる決勝大会出場をかけて集った男子15チームです。選手同士が切磋琢磨しあって磨いた技術と、日々の練習で培ったチームワークで、素晴らしいパフォーマンスを見せていただけることでしょう。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただいた関係者の皆さまに深く感謝を申し上げるとともに、選手の皆さまのご健闘をお祈り申し上げます。

もくじ

１、ごあいさつ

　主催団体概要

２、MONEY DOCTOR パラスポーツスペシャル 第31回 日本ゴールボール選手権大会 男子予選大会 概要

３、ゴールボール競技とは

４、試合スケジュール

５、大会の見どころ / 出場チーム・選手紹介

主催団体、一般社団法人日本ゴールボール協会　概要

一般社団法人日本ゴールボール協会は、ゴールボール競技を通じて障害のあるないを超え交流しあい、スポーツ・文化活動に参加する機会を作り出すことで、共生社会の実現への貢献を基本理念とするゴールボール競技の国内競技連盟です。ゴールボール日本代表の強化や国際大会への派遣のほか、体験会や講演会を通じたゴールボールの普及、大会の主催・協力、指導者やレフェリーの育成など、日本全国で活動しています。

２、MONEY DOCTOR パラスポーツスペシャル 第31回 日本ゴールボール選手権大会、男子予選大会

・開催目的

本大会は、MONEY DOCTORパラスポーツスペシャル第31回日本ゴールボール選手権大会、男子の部への優先出場権獲得チームを決めるとともに、それに次ぐ順位を決めることを目的とする。

＊参加チームが6チーム以下の場合は4チーム、7チーム以上の場合は6チームが、MONEY DOCTORパラスポーツスペシャル 第31回日本ゴールボール選手権大会、男子の部への優先出場権を獲得する。

・開催日時：2024年7月13日（土）　受付：9:30、競技開始：10:30

2024年7月14日（日）　競技開始：9:30

・会場：所沢市民体育館　埼玉県所沢市並木５丁目3番地

・主催：一般社団法人日本ゴールボール協会 （JGBA）

・後援：所沢市、所沢市教育委員会

・大会特別協賛社：株式会社FPパートナー （MONEY DOCTOR）

大会サプライヤー：オイシックス・ラ・大地株式会社、錦城護謨株式会社、一般社団法人千客来結、株式会社PR TIMES

・大会会長：梶本 美智子（一般社団法人日本ゴールボール協会）

・大会実行委員長：小林 尚平（一般社団法人日本ゴールボール協会）

・大会実行副委員長：戸貝 友美（一般社団法人日本ゴールボール協会）

・大会実行委員：香西 美佐（こうさい みさ）、川合 歩（かわい あゆみ）、栃木 隆宏、徳永 梨沙、渡辺 篤郎、西村 秀樹、持永 洋貴（もちなが ひろたか）、増田 徹（ますだ とおる）、飯ケ谷 侑紀（いいがや ゆうき）、天津 友里、光安 和久（以上、一般社団法人日本ゴールボール協会）

総務：臼井 恵子（一般社団法人日本ゴールボール協会）、松本 千恵子（一般社団法人日本ゴールボール協会）

・審判長：戸貝 友美

・副審判長：川合 歩（かわい あゆみ）

・競技審判員：一般社団法人日本ゴールボール協会公認審判員

・競技運営協力：一般社団法人日本ゴールボール協会公認 オフィシャルスタッフ、一般社団法人日本ゴールボール協会公認 競技運営ボランティア

・大会運営協力：一般社団法人日本ゴールボール協会公認 大会運営ボランティア、株式会社ＦＰパートナー ボランティア

観戦上の注意

・試合中は特にお静かにお願いします。観戦マナーを守って楽しくご観戦ください。

・観覧席で横断幕やパネルなどを掲示する場合は、他のお客様の観戦のご迷惑にならないようご配慮ください

・会場施設の出入りや移動については、係員の案内や定められた導線に従ってください。

・飲食は決められた場所でお取りください。ゴミは必ずお持ち帰りください。

・貴重品は各自の責任において管理してください。盗難や破損等が発生しても、主催者や会場施設は一切責任を負いません。

・上履き用のスリッパなどのご用意はありません。各自でご持参ください。

・危険物、酒類、動物等の持ち込みや、火気の使用は禁止します。

・所沢市民体育館の敷地内は全面禁煙となります。

３、ゴールボール競技とは

ゴールボールは「静寂の中の格闘技」と呼ばれるパラリンピック競技です。

1チーム3人の選手が、鈴の入ったボールを転がすように投げ合い、得点を競う対戦型の球技です。時速50キロで転がってくる重さ1.25キロのボールを全身で守備し、起き上がって投球する動作を繰り返します。この様子が、休みなく全身にボクシングのパンチを受けているさまに似ていることから「静寂の中の格闘技」と呼ばれています。

・競技時間

前半12分、ハーフタイム3分、後半12分。同点の場合。延長戦（ゴールデンゴール方式）は、前半3分、ハーフタイム3分、後半3分。同点の場合、エクストラスロー

・観戦マナー

レフェリーが「クワイエット プリーズ！！」（Quiet Please！！）とコールしたら、「静かにしてください！！」の合図です。

選手は、ボールに入った鈴の音とレフェリーのコールや笛、相手チームの選手の声や息づかい、足音を聴き分けてプレーをします。そのため、試合は静寂の中で行われます。ゴールが決まった瞬間やタイムアウト、選手交代の時などゲームが止まっているときは、手拍子などで応援してください。

・ボール

バスケットボールとほぼ同じ大きさ（７号）ですが、重さはバスケットボールの2倍の1.25キログラムで、鈴が２つ入っています。

・アイシェード

視野や視力といった障害の程度の差が出ないようにするために選手全員が着用します。

・コート

コートは6人制バレーボールコートと同じ広さで、コート内の各ラインには、触ってわかるように床とテープの間に紐が通されています。

・反則（ペナルティー）

反則には、スローイングをした選手など個人に科されるもの（パーソナルペナルティー）とチームに科せられるもの（チームペナルティー）があります。反則をすると、ペナルティースローが科せられます。

ペナルティスローは、それを課せられた選手が一人で守らなければなりません。チームペナルティーやノイズで対象の個人が特定できなかった場合は、ペナルティーを科す選手を相手チームが指名できます。

・ハイボール（パーソナルペナルティー）

投げたボールがチームエリア（ハイボールライン）を越えてバウンドすること。

・ロングボール（パーソナルペナルティー）

投げたボールがチームエリアでバウンドし、次のバウンドがニュートラルエリアでバウンドしないこと。

・アイシェード（パーソナルペナルティー）

レフェリーの許可無く、自分のアイシェードや他の選手のアイシェードにさわること。

・ノイズ（パーソナルペナルティー）（チームペナルティー）

みかた選手が攻撃の投球動作に入った後に、相手（守備）の邪魔をする音を出すこと。

・テン（10）セカンズ（チームペナルティー）

みかた選手が最初にボールをさわってから10秒以内にセンターラインまたはサイドラインを超える攻撃をしないこと。

・イリーガルコーチング（チームペナルティー）

ベンチにいる控え選手やコーチが、タイムアウトやハーフタイムなどオフィシャルブレイク時以外にコートの選手に指示を出すこと。

４、試合スケジュール

第1日目　2024.７.13　SAT.

メインアリーナ

試合番号、開始時間、POOL、チーム名、対、チーム名、No

M1、10:30、A、ゴールデンスターズ、vs、IVY、１

M2、11:35、B、博多MEN隊、vs、埼玉ゴールボールクラブチーム雷、２

M3、12:40、C、COMMONS、vs、サンダース、３

M4、13:45、A、IVY、vs、チーム附属、４

M5、14:50、B、埼玉ゴールボールクラブチーム雷、vs、Be☆Stars、５

M6、15:55、C、サンダース、vs、順天堂大学、６

M7、17:00、A、チーム附属、vs、Triple Search、７

M8、18:05、B、Be☆Stars、vs、チーム　HYOGO。８

サブアリーナ

試合番号、開始時間、POOL、チーム名、対、チーム名、No

S1、10:30、A、岐阜NBS、vs、チーム附属、９

S2、11:35、B、スーパーモンキーズ、vs、Be☆Stars、10

S3、12:40、C、NEO モッコス、vs、順天堂大学、11

S4、13:45、A、ゴールデンスターズ、vs、Triple Search、12

S5、14:50、B、博多MEN隊、vs、チーム　HYOGO、13

S6、15:55、C、COMMONS、vs、Team JIN、14

S7、17:00、A、IVY、vs、岐阜NBS、15

S8、18:05、B、埼玉ゴールボールクラブチーム雷、vs、スーパーモンキーズ、16

第2日目　2024.7.14 SUN.

メインアリーナ

M9、9:30、C、順天堂大学、vs、Team JIN、17

M10、10:35、A、Triple Search、vs、岐阜NBS、18

M11、11:40、B、チーム　HYOGO、vs、スーパーモンキーズ、19

M12、12:45、C、Team JIN、vs、NEO　モッコス、20

M13、13:50、A、岐阜NBS、vs、ゴールデンスターズ、21

M14、14:55、B、スーパーモンキーズ、vs、博多MEN隊、22

M15、16:00、C、NEO　モッコス、vs、COMMONS、23

サブアリーナ

S9、9:30、C、サンダース、vs、NEO　モッコス、24

S10、10:35、A、チーム附属、vs、ゴールデンスターズ、25

S11、11:40、B、Be☆Stars、vs、博多MEN隊、26

S12、12:45、C、順天堂大学、vs、COMMONS、27

S13、13:50、A、Triple Search、vs、IVY、28

S14、14:55、B、チーム　HYOGO、vs、埼玉ゴールボールクラブチーム雷、29

S15、16:00、C、Team JIN、vs、サンダース、30

５、大会の見どころ、/、出場チーム・選手紹介

・大会の見どころ

本大会は、15チームからエントリーがあり、MONEY DOCTOR 第31回 日本ゴールボール選手権大会の出場枠を懸けてたたかいます。３つのプールに分かれそれぞれ上位2チームが本選出場。昨年に引き続き、連続出場を目指すチーム、昨年の屈辱を果たしに来るチーム、本戦初出場を目指すチームとそれぞれの思いがぶつかり、どのカードも好ゲームが期待されます。

・プールA

日本選手権、連覇を狙うゴールデンスターズを筆頭に強豪チームが集まり、1点の重みがでるプールのため、大混戦の予感。

・プールB

昨年、日本選手権準優勝のBe☆Stars、3位のスーパーモンキーズに対し、若手が中心のチームがどのように挑むか興味は尽きない。

・プールC

昨年、出場を果たしているのは、新生NEO モッコスのみ、全チームが昨年の悔しさを晴らす試合展開に注目していきたい。

・出場チーム紹介

A1、ゴールデンスターズ（略称：ゴールデン）、　ユニフォームカラー、ホーム：イエロー、アウェイ：ブルー、活動開始年：2022年、活動拠点：所沢

・チーム紹介

若さ溢れる元気いっぱいのチームになっています！攻守ともに伸び伸びとプレーをします。それぞれが大きく成長していて、今年は日本選手権連覇を目指して頑張ります！

・意気込み

　本戦出場は絶対の目標です。その中でも選手全員が競技を楽しんでプレーできるようにチームを盛り上げていきます。

・登録選手

　金子 和也（かねこ かずや）背番号７、鳥居 陽生（とりい はるき）背番号１、徳田 龍之介（とくだ りゅうのすけ）背番号４、高野 悠斗（たかの ゆうと）背番号８

・ベンチスタッフ

　田中 宏知（たなか ひろとも）ヘッドコーチ、荻野 晋治（おぎの しんじ）コーチ

A2、岐阜NBS（略称：NBS）、　ユニフォームカラー、ホーム：グリーン、アウェイ：なし、活動開始年：　1997年、活動拠点：岐阜盲学校、岐阜県立福祉友愛アリーナ

・チーム紹介

　岐阜盲学校の在校生・卒業生を中心にその関係者で構成されていたチームです。結成当初のメンバーはお酒好きが多く、「ノンべーズ」を略してNBSと名乗っていました。現在では、お酒を飲まないメンバーが多くなったため、「ナイスボーイズ」の頭文字に改めています。20年以上続く伝統あるチームです。メンバーは、入れ替わっていますが、チームの誇りとプライドは今も受け継がれています。

・意気込み

　全員ゴールボールで日本選手権への出場を勝ち取りたいです！

・登録選手

　桂川 大空（かつらかわ ひろたか）背番号１、橋詰 伸明（はしづめ のぶあき）背番号３、竹腰 徹　（たけこし とおる）背番号４、飯沼 建太（いいぬま けんた）背番号６、安藤 勇二（あんどう ゆうじ）背番号７、越川 真伸（こしかわ まさのぶ）背番号８

・ベンチスタッフ

　安藤 あゆみ（あんどう あゆみ）ヘッドコーチ、紫芝 勇太（ししば ゆうた）コーチ

A3、Triple Search（略称：トリサー）、　ユニフォームカラー、ホーム：ブラック、アウェイ：ホワイト

活動開始年：2024年、　活動拠点：東京・埼玉

・チーム紹介

　明確な練習拠点を持たないメンバーが集まって結成されたチームです。普段は各自でトレーニングや技術の向上に努め、時に全体で集まってボールを使った練習をするというのがチームの環境です。普段はなかなか全体練習ができませんが、大会ではチーム全体で声を掛け合いながらセーブし、有利なオフェンスに進めていきたいと考えています。そのためにもこのチーム名にしました。

・意気込み

　チームとしての試合経験は少ないと思いますが、どのチームが相手になろうと臆することなく、1試合1試合自分たちのベストを尽くすことに集中し、まずはチームの１勝、そして日本選手権の出場権を獲得します。

・登録選手

　伊藤 雅敏（いとう まさとし）背番号1、古賀 建成（こが たつなり）背番号３、田島 健太（たじま けんた）背番号２、黒田 凱（くろだ かい）背番号６

・ベンチスタッフ

　山本 永花（やまもと はるか）ヘッドコーチ、林 加奈子（はやし かなこ）コーチ

A4、チーム附属（略称：附属）、　ユニフォームカラー、ホーム：レッド、アウェイ：ブルー、活動開始年：2000年前後～、活動拠点：筑波大学附属視覚特別支援学校体育館

・チーム紹介

　筑波大学附属視覚特別支援学校OBを中心としたチームで、毎年メンバーを少しずつ入れ替えながら大会に挑んでいます。選手の平均年齢も増加し、技術面だけでなく体力面の課題も多いですが、ゴールボール（とお酒）を大好きな気持ちだけは他のチームにも負けません！

・意気込み

　国内ゴールボールの盛り上がりとともに予選大会の出場チーム数も増え、予選突破の壁も大きくなっていますが、仲間と支え合いながら「楽しくプレイすること」、そして「本戦出場権獲得」を目標に頑張ります！

・登録選手

　中村 真（なかむら まこと）背番号２、菊池 陵馬（きくち りょうま）背番号３、嶋田 拓真（しまだ たくま）背番号４、小林 祥尭（こばやし よしのり）背番号５、窪野 一輝（くぼの ひとき）背番号６、小林 裕史（こばやし ひろし）背番号７

・ベンチスタッフ

　寺西 真人（てらにし まさと）ヘッドコーチ、津野 弘美（つの ひろみ）コーチ

A5、IVY（略称：アイビー）、　ユニフォームカラー、ホーム：レッド、アウェイ：ブラック、活動開始年：2024年、活動拠点：筑波大学附属特別支援学校

・チーム紹介

　チームの由来が、複数の意味がかかっており、とても深いので紹介させてください！1つ目は、IVY（アイビー）という花があり、花言葉が「愛」という意味があり、仲間にも相手選手にも、ゴールボールにも愛を持ちたい。2つ目は、IVYの私「I」と、あなた「y(ou)」で、勝利「V(ictory)」をつかみ取ろうという意味です。特徴としては、チーム全員優劣なく平等にと、誰かの意見ではなく、チームの意見とすることを心がけています。強みは特徴に伴う「一体感」です。

・意気込み

　メンバーもベテランの選手を筆頭に若い選手が多くいます。今まで若手といわれていた選手がさらに若い選手を引っ張っていき、初出場の選手もいるため、大会という緊張する舞台ではありますが、それぞれが今までの自分よりストレッチした目標に挑戦し、刺激遭う関係性で挑みます！！

・登録選手

　川嶋 悠太（かわしま ゆうた）背番号９、永野 陽希（ながの はるき）背番号１、武田 賢太（たけだ けんた）背番号３、藤田 優真（ふじた ゆうま）背番号５、行弘 敬祐（ゆくひろ けいすけ）背番号４

・ベンチスタッフ

　林 忠右（はやし ただすけ）ヘッドコーチ、藤田 修司（ふじた しゅうじ）コーチ

B1、博多MEN隊（略称：めんたい）、　ユニフォームカラー、ホーム：紫、アウェイ：ピンク、活動開始年：2020年、活動拠点：福岡視力障害センター、クローバープラザなど

・チーム紹介

　福岡を拠点に活動をしている、『博多MEN隊』です。毎年、新たな仲間を加えて予選に挑んでいる私たちですが、今年も頼もしいメンバーが加入してくれました。今まで以上に明るく、楽しく、そして力強い『めんたい』として、予選を駆け抜けていけたらと思っています。

・意気込み

　2022年大会では、チームとして初の予選突破を果たした、私たちですが、昨年は予選敗退という悔しい結果に終わりました。活動を始めて5年目となる今年、もう一度本戦の舞台の景色を見るため、予選突破に全力で挑みます。応援、よろしくお願いします！

・登録選手

　横山 勇大（よこやま ゆうだい）背番号２、山本 秀幸（やまもと ひでゆき）背番号5、佐藤 直人（さとう なおと）背番号8、緒方 健人（おがた けんと）背番号9

・ベンチスタッフ

　西平 洋輔（にしひら ようすけ）ヘッドコーチ、米田 汰久矢（よねだ たくや）コーチ

B2、スーパーモンキーズ（略称：エスモン）、　ユニフォームカラー、ホーム：ブラック、アウェイ：ブルー、活動開始年：2000年、活動拠点：京都ライトハウス

・チーム紹介

　粘り強いディフェンスと親子ほど年の離れた新しいメンバーも含めたチームワークが魅力です。

・意気込み

　日本選手権出場権獲得！

・登録選手

　中村 義弘（なかむら よしひろ）背番号2、崔 永夏（さい えいなつ）背番号3、小野 悠（おの ゆう）背番号4、前田 綸太郎（まえだ りんたろう）背番号5、曽我 晋平（そが しんぺい）背番号8

・ベンチスタッフ

　中村 美紗登（なかむら みさと）ヘッドコーチ、樫 尚史（かたぎ たかし）コーチ、大曽根 千賀（おおそね ちか）コーチ

B3、チーム　HYOGO（略称：HYOGO）、　ユニフォームカラー、ホーム：ミントブルー、アウェイ：なし、活動開始年：2023年、活動拠点：兵庫県内

・チーム紹介

　兵庫県の個性派ぞろいの選手で構成されたチームです。それぞれが役割を全うし、チーム一丸となって戦います。

・意気込み

　一戦一戦大切に戦い、接戦をものにしたいです。

・登録選手

　柴田 高弘（しばた たかひろ）背番号5、大河内 健一郎（おおこうち けんいちろう）背番号1、目木 伸幸（めき のぶゆき）背番号4、吉田 司（よしだ つかさ）背番号3、久下 靖晃（くげ やすあき）背番号6

・ベンチスタッフ

　鎌田 則子（かまた のりこ）ヘッドコーチ、寺坂 八千代（てらさか やちよ）コーチ、目木 美智枝（めきみちえ）コーチ

B4、Be☆Stars（略称：ビースターズ）、　ユニフォームカラー、ホーム：白、アウェイ：青、活動開始年： 2022年、活動拠点：神奈川県立スポーツセンター

・チーム紹介

　今年のスローガンは「進化」です。チームは若返りを図り、今年は10代・20代の選手・コーチで挑みます。エース・佐野と守護神・萩原を中心に次世代の選手と融合した新しい戦い方と総合力で勝利を目指します。チームのモットーはとにかく「楽しむ」こと。ゴールボールの楽しさが観ている人たちにも伝わるように全力で熱く戦い抜きます。Be☆Starsの本当の戦いがここから始まります！

・意気込み

　目標は本戦出場権を獲得すること。また、チームとしての強みと弱点を見極めながら、大会を通して成長できるように一戦一戦を大事に戦います。本戦に向けて良い弾みとなるようチーム一丸となって頑張ります。応援よろしくデスターシャ！

・登録選手

　萩原 直輝（はぎわら なおき）背番号4、山中 風人（やまなか ふうと）背番号５、伊藤 大晟（いとう たいせい）背番号6、佐野 優人（さの ゆうと）背番号7、楠 光翔（くすのき あきと）背番号8

・ベンチスタッフ

　平岩 みなみ（ひらいわ みなみ）ヘッドコーチ、上保 かのこ（うわぼ かのこ）コーチ

B5、埼玉ゴールボールクラブチーム雷（らい）（略称：チームライ）、　ユニフォームカラー、ホーム：白、アウェイ：なし、活動開始年：2024年、活動拠点：国立障害者リハビリテーションセンター第２体育館

・チーム紹介

　埼玉県内及び所沢市にゴールボール競技を紹介、普及活動を行って、ゴールボールの楽しさを伝えているメンバー。中でもゴールボール好きが集まってチームを結成しました。

メンバーは国立障害者リハビリテーションセンター在所生、卒業生、教官及び所沢市役所職員の混成チームです。

・意気込み

　楽しいゴールボールを埼玉県及び所沢市民、近隣にお住いの方々に所沢市民体育館まで足を運んでいただき、生のゴールボールを見て頂きたい。そして「やってみたいと思う方がいましたら、ぜひ一緒にゴールボールをやりましょう。」と呼びかける思いでいっぱいです。今大会の出場は『一緒に楽しむ仲間を増やしたい』、そのために『勝つよりも大切なこと』、楽しいゴールボールを知って頂き、仲間を増やすことが目標です。

・登録選手

　伊藤 伸英（いとう のぶひで）背番号2、柳田 晃芳（やなぎだ みつよし）背番号3、伊東 知（いとう さとる）背番号4、竹迫 祐亮（たけさこ ゆうすけ）背番号5、落合 大樹（おちあい だいき）背番号8

・ベンチスタッフ

　江黑 直樹（えぐろ なおき）ヘッドコーチ、鈴木 哲也（すずき てつや）コーチ、遠藤 由佳（えんどう ゆか）コーチ

C1、COMMONS（略称：コモンズ）、　ユニフォームカラー、ホーム：白/水色、アウェイ：なし、活動開始年：2023年、活動拠点：江戸川区スポーツセンター

・チーム紹介

　お久しぶりです！COMMONS（コモンズ）です！メンバーは順天堂大学出身者を中心にしています！去年は残念ながら、あと一歩のところで本戦出場を逃してしまいました。反省会を行った結果、「筋肉が足りない」という結論に至りました。今年は一回り大きくなった姿をお見せいたします！！

・意気込み

　順天堂大学で代々引き継いでいる精神である「記録よりも記憶に残る試合」をする。

・登録選手

　鈴木 悠悟（すずき ゆうご）背番号1、渡辺 篤郎（わたなべ あつろう）背番号3、井崎 遼翔（いさき はるか）背番号6、澤 幸哲（さわ ゆきのり）背番号7、金子 隼大（かねこ しゅんた）背番号8、齋藤 陸（さいとう りく）背番号9

・ベンチスタッフ

　福田 みつき（ふくだ みつき）ヘッドコーチ、渡部 宙（わたなべ そら）コーチ、金野 愛未（こんの あみ）コーチ

C2、NEO モッコス（略称：モッコス）、　ユニフォームカラー、ホーム：黒、アウェイ：赤、活動開始年：2023年、活動拠点：福岡視力障害センター、熊本県立盲学校

・チーム紹介

　○チーム名由来 次世代、リニューアルの意味を込めてモッコスからNEOモッコス🔥

○チームスローガン　２年目のNEOモッコスは守備の太田を軸にエース吉本、松永、更に今回3人新メンバーが加入し若返ったチームになりました。チームワークが良く、いつも楽しく練習しています。試合では吉本、松永の破壊力ある攻撃に注目してはいよ〜

・意気込み

　目標　日々の厳しい練習を乗り越えて頑張ってきました。大会では成果を発揮出来るよう、頑張るばい！　意気込み　どんな結果でも笑って試合を終えたいです。

・登録選手

　太田 慎一（おおた しんいち）背番号7、吉本 誠（よしもと まこと）背番号3、古賀 一興（こが かずおき）背番号2、松永 惇希（まつなが じゅんき）背番号1、桑野 真弥（くわの しんや）背番号4、徳田 力也（とくだ りきや）背番号9

・ベンチスタッフ

　徳田 範子（とくだ のりこ）ヘッドコーチ、倉野 美和（くらの みわ）コーチ

C3、Team JIN（略称：ジン）、　ユニフォームカラー、ホーム：紺・金、アウェイ：灰・紫、活動開始年：2022年、活動拠点：江戸川区スポーツセンター

・チーム紹介

　前回大会でここにセミのようなチームになりたい！と意気込んだら、チーム内の評判が良くなかった。まぁチーム内の意見は無視できないよね。僕は考え直しました。これからはクマバチのようなチームになりたい！クマバチは理論的には飛ぶことは不可能と言われていたんだって。あのでかい体に小さい羽。でも飛んでるよね！『不可能を可能にする！』そんな思いを込めてクマバチ！秘密兵器の毒針もあるぞ！(毒針があるのはメスだけ)

・意気込み

　今大会はメンバー8名のチーム史上最大人数で臨みます！大会が3年ぶりの選手や予定が中々合わない半ズボン選手。色々事情があるのは仕方ない。だからブランク期間と捉えず、アイドリング期間であったと信じたい。

・登録選手

　渡邉 道治（わたなべ みちはる）背番号1、馬詰 俊亮（まづめ　しゅんすけ）背番号2、富田 翔（とみた しょう）背番号3、鈴木 康介（すずき こうすけ）背番号4、藤嵜 晃樹（ふじさき ゆうき）　背番号5、髙橋 審（たかはし しん）背番号7

・ベンチスタッフ

　沖 真由香（おき まゆか）ヘッドコーチ、水川 知穂（みずかわ ちほ）コーチ

C4、順天堂大学（略称：順大）、　ユニフォームカラー、ホーム：赤/紺、アウェイ：紫、活動開始年：2018年、活動拠点：千葉県印西市・順天堂大学さくらキャンパス

・チーム紹介

　キャプテン大宅を中心に守備力、攻撃力共に昨年から成長を遂げました。オールドルーキー伊澤をはじめとした新戦力にも期待です。若さとパワーとガッツ溢れるプレーで漢としての強さを見せつけます。

・意気込み

　昨年は新体制で記念すべき一勝をあげることができましたが、チームとして満足できる結果を残すことができませんでした。練習日を増やし、ルール理解にも取り組み、今までで一番の準備をしてきました。コーチの渡部、八木は卒業を控えているためラストイヤーになります。本戦出場の悲願達成に向けて一戦必勝で戦います。

・登録選手

　浅井 大希（あさい たいき）背番号1、伊澤 聖（いざわ ひじり）背番号2、清水 寛志（しみず ひろし）背番号3、大宅 剛弘（おおえ たけひろ）背番号4、渡辺 倖弘（わたなべ ゆきひろ）背番号6、中尾 凌誠（なかお りょうせい）背番号7

・ベンチスタッフ

　渡部 直樹（わたなべ なおき）ヘッドコーチ、八木 菜摘（やぎ なつみ）コーチ、葛岡佳音（くずおか かのん）コーチ

C5、サンダース（略称：なし）、　ユニフォームカラー、ホーム：イエロー、アウェイ：レッド、活動開始年：2018年、活動拠点：国立障害者リハビリテーションセンター

・チーム紹介

　雷鳴（サンダー）のように力強く！チームの前身は、埼玉GBCの国立障害者リハビリテーションセンター理療教育課学生による、国リハmen'sチーム雷です。2018年より2チームに分かれ、当時の社会人と外部学生がサンダースとなりました。現在のメンバーは、理教や高校、大学時代からゴールボールを始め、日本代表選手に選ばれた者、趣味や生きがいとして活動する者等、様々な背景があります。全員が主体性を持ち、協力し合い、抜群のチームワークを発揮します！

・意気込み

　予選大会を勝ち上がり優勝します！悲願の日本一に向けてチーム一丸となっています。迫力ある攻撃や手に汗握る守備、試合の駆け引き等、皆様に楽しんでいただければと思います。皆様の応援を力に、全力で頑張ります！

・登録選手

　田口 侑治（たぐち ゆうじ）背番号4、宮食 行次（みやじき こうじ）背番号6、山口 凌河（やまぐち りょうが）背番号5、三浦 裕紀（みうら ひろのり）背番号9

・ベンチスタッフ

　三宅 玲美（みやけ れみ）ヘッドコーチ、甲賀 みちの（こうが みちの）コーチ

お問い合わせ先

一般社団法人日本ゴールボール協会　（Japan Goalball Association／JGBA）

〒107-0052　東京都港区赤坂1－2－2　日本財団ビル4階

公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター内

TEL：03-5849-3982

E-mail：info\_japangoalball@jgba.or.jp